

テーマで巡る
国立公園

三陸の自然を 歩いてみよう! みち

のく潮風トレイル

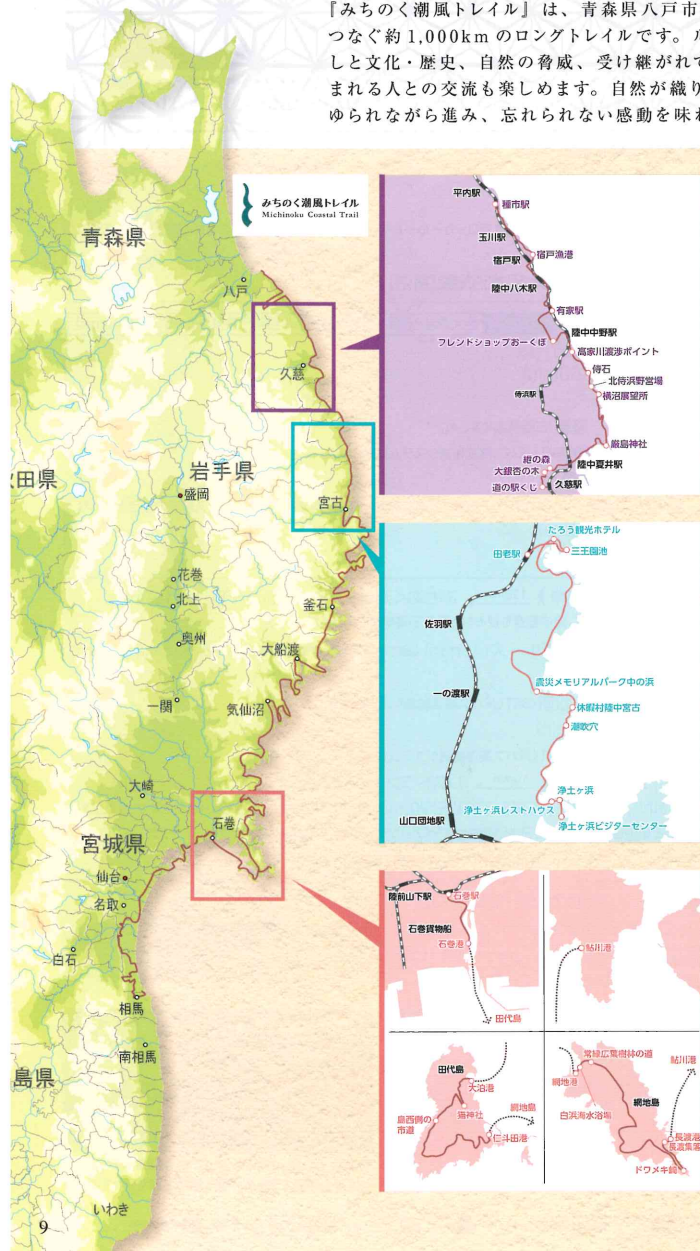
みちのく潮風トレイルって?

「みちのく潮風トレイル」は、青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸をつなぐ約1,000kmのロングトレイルです。ルートには、日本一の風景や人々の暮らしと文化・歴史、自然の脅威、受け継がれてきた食文化があり、道を歩くなかで生まれる人との交流も楽しめます。自然が織りなす圧倒的な美しさのなかを、潮風にゆられながら進み、忘れられない感動を味わえます。

みちのく潮風トレイル 名取トレイルセンター

みちのく潮風トレイルを歩く上で必要な情報や、「ロングトレイル」と「歩く文化」を発信する施設で、トレイルを歩くハイカーや地域住民、観光で来館された方々がくつろぎ、交流できる空間を提供します。

住所：〒981-1204
宮城県名取市関上東3丁目2番地1
電話：022-398-6181
休館日：火曜日・年末年始(12/29~1/3)
入館料：無料



モデルコース01 「海が見える」

岩手県久慈市・洋野町ルート

久慈市のまちなかから、源義経の逃避行伝説が残る源道、もぐらんぴあ水族館を経て、美しい森の中のトレイルを歩きます。洋野町種市は伝統的な南部もぐりの技術が残る里です。漁師集落、漁業施設、漁場、美しい砂浜の海岸線を巡ります。



モデルコース02 「浄土ヶ浜や」

岩手県宮古市浄土ヶ浜・田老ルート

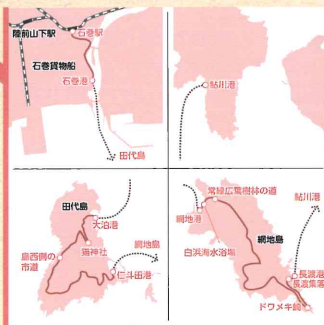
みちのく潮風トレイルでも比較的アップダウンのある、体力が必要な区間です。ルート上に見どころが多く、浄土ヶ浜、潮吹穴、三王岩などの景勝地と、津波の被害を受けた施設を遺構として保存する震災遺構公園があり、自然の美しさや厳しさの両方を体感できる興味深いルートです。



モデルコース03 「自然美と猫」

宮城県石巻市田代島・網地島ルート

寒流と暖流がぶつかる潮境にある田代島と網地島は、温暖な気候と海の幸に恵まれた島。緑豊かな森と透明な海も印象的。喧騒とは無縁なもの島ならではの、石巻沖に浮かぶのんびりした2つの島で、おだやかさと美しさにひたるトレイルコースです。



森のトレイルを巡りもぐり漁の里を訪ねる

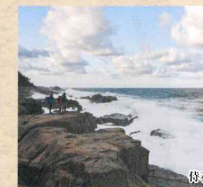
《モデルコース順路 1泊2日》 総距離数 約44.3km 所要時間 約13時間 ※あくまで目安です。

1日目

久慈駅(JR八戸線・三陸鉄道) ⇒ 道の駅くじ ⇒ 大銀杏の木(長泉寺大仏孫樹) ⇒ 纏の森(北アス稀院裏の森) ⇒ 厳島神社 ⇒ 横沼展望所 ⇒ 北侍浜野営場

2日目

北侍浜野営場 ⇒ 侍石 ⇒ 高家川渡渉ポイント ⇒ 大久保商店(フレンドショップおーくほ) ⇒ 有家駅 ⇒ 宿戸漁港 ⇒ 種市駅(JR八戸線)



三王岩の美しい海岸線と震災の記憶を後世に伝える遺構公園を訪ねる

《モデルコース順路 1泊2日》 総距離数 約24.8km 所要時間 約10時間 ※あくまで目安です。

1日目

浄土ヶ浜ビジターセンター ⇒ 浄土ヶ浜 ⇒ 浄土ヶ浜レストハウス ⇒ 潮吹穴 ⇒ 休暇村陸中宮古



2日目

朝のお散歩会~海鳥観察ウォーク ⇒ 休暇村陸中宮古 ⇒ 震災メモリアルパーク中の浜 ⇒ たろう観光ホテル(学ぶ防災) ⇒ 三王園地 ⇒ 田老駅(三陸鉄道北リアス線)



に癒やされる温暖な2つの楽園島を巡る

《モデルコース順路 1泊2日》 総距離数 約16km 所要時間 約5時間 ※あくまで目安です。

1日目

石巻駅 ⇒ 石巻港(網地島ライン石巻発着所) ⇒ 大泊港(田代島) ⇒ 猫神社 ⇒ 島西側の市道 ⇒ 仁斗田港(田代島) ⇒ 網地港(網地島)

2日目

出発 ⇒ 白浜海水浴場 ⇒ 常緑広葉樹林の道 ⇒ ドワスキ崎 ⇒ 長渡集落 ⇒ 長渡港(網地島) ⇒ 鮎川港

